

名桜大学「にしこうカラハイ」子育て・学習支援事業報告書 NO.1

2017年8月14日(月)

◆ 大西区子育て支援事業への協力

平成25年10月に名桜大学と名護市大西区との連携に関する協定書調印式が行われ、連携事業は今年5年目を迎えました。連携事業の趣旨は、「名桜大学と名護市大西区が連携することにより地域づくり、健康福祉の増進及び人材育成に関する支援等、大学の『知』を活かした連携を図り、地域発展に寄与する。」ことです。大西区は、名護市ちばる地域提案事業助成を受けて「にしこうカラハイ」子育て支援事業に取り組んでいます。現在、名桜大学は地域貢献事業の一環として、この「大西区子育て支援事業」に関わっています。支援内容は、大西区公民館において、育児相談などの子育て支援や、小学生・中学生・高校生の学習支援の「未来塾」開催など様々なプログラムを展開しています。

8月5日(土)には、平成29年度大西区の『にしこうカラハイ 大西区子育て支援事業』の開講式が大西区公民館で行われ、山里勝己学長をはじめ、座間味法子名護市教育長、太田佐栄子国立高専准教授から激励のご挨拶がありました。舞台では、名桜大学チアリーディング部の皆さんが、チア曲&応援歌を披露し会場に花を添えてくれました。昼食にはタイカレーが振る舞われ、大盛況でした。本支援事業は、地域が子ども達の学習支援や子育てママ支援に力を入れて取り組んでいる様子がうかがえ、魅力ある大西区の地域活動に感銘を受けました。今後は、国立高専による「夏やすみ自由研究お助け隊」、「子ども夏祭り大会」、専門家による「子育てママの悩み相談」等も予定されているようです。

名桜大学も地域と連携して協力していきたいと思いを新たにしました。

『にしこうカラハイ 大西区子育て支援事業』



写真1 7/29 学習支援初日の勉強会



写真1 開講式(5/1) 山里学長激励のあいさつ



写真3 学習支援担当の名桜大学MSLCフューターの紹介



写真4 名桜大学チアガールの応援

(文責 学長補佐 高安美智子)